玉島にお茶文化が広がったのはなぜ？

江戸時代の中ごろ、備中松山藩によって、高梁川と瀬戸内海の流通を結ぶ港として開かれたのが「玉島」です。

また、北から日本海をぐるっと巡ってやってくる北前船（お米やニシンなどの積荷を売り買いしながら港を巡る船）の寄港地として、玉島はたいへん栄えました。

玉島港の周りには、荷を売り買いする商人が集まり、その商人たちのたしなみとして客人をもてなす茶室が作られました。

茶室の数は400にのぼり、今も表千家流、裏千家流、藪内流などの流派が玉島のお茶文化の伝統を受け継いでいます。

利休七則（りきゅうしちそく）

1. 茶は服のよきように点て
2. 炭は湯の沸くように置き
3. 花は野にあるように
4. 夏は涼しく冬暖かに
5. 刻限は早めに
6. 降らずとも傘の用意
7. 相客（あいきゃく）に心せよ

利休七則って？

あるとき茶人・千利休が弟子の一人からこう問われました。

「いったい、茶の湯の上で
　心得ておくべき大切なこととは何なのでしょうか」

その問いに対しての千利休の答え…それがこの7つです。

おもてなしの心や、相手のことを気遣う心。これは決して作法を押し付けたり、窮屈な思いをさせたりするためのルールではないのです。

お茶を通して出会った亭主と客人、そして客人同士が思いやりを持ってお茶を楽しむための「心」の持ち方を、千利休は説いています。

洋装で参加する際のポイント

●男性のポイント

男性はシャツの上にジャケットを羽織るスタイルがおすすめです。
スーツの方が良いフォーマルなお茶会もありますが、初心者歓迎のお茶席であれば清潔感のあるカジュアルな服装なら失礼になることはあまりありません。
（心配な場合は事前に会場にお問い合わせいただければ教えていただけます）

カジュアルな服装例

靴下は必須（夏場でも素足は失礼となります）

●女性のポイント

女性はいくつか押さえておくポイントがあります。
理由と一緒にチェックしておくと覚えやすいです。

ナチュラルなメイク

なぜ？ 大切な茶器に口紅の色を付けないため。また無意識に目元などを触ってしまうこともありますので、できればアイメイクなどもナチュラルな色味のものを選ぶ方が良いです。

お茶室に入る前にアクセサリーは外しておく

なぜ？ 茶器や茶道具に傷を付けないために、特に指輪は要注意です。

スカートはあまり広がらないものが良い

なぜ？ 座った時に隣のお客様の迷惑にならないようにするためです。

香水はつけずに参加しましょう

なぜ？ お茶の香りの妨げになってしまうからです。

カジュアルな服装例

靴下は必須（夏場でも素足は失礼となります）

はぐろん&たまべえ お茶会へ行く!!

はぐろんとたまべえが、お茶会に参加したよ。
いっしょにお茶会の流れをみてみよう!!

1 受付

「おはようございます」「お世話になります」と、受付の方にごあいさつ。懐紙や黒文字といったお茶会の持ち物を持っていないときは、受付の方にそのことをお伝えしましょう。

2 待合

入室の案内があるまで、心しずかに待ちましょう。荷物や上着はこの待合に置いて、お茶室に入ります。

3 入室

お席の準備ができたら案内があり、入室します。1番上座は正客*の人が座りますので、上座は空けて順番に座りましょう。*正客=お茶会に招かれたお客さんの代表となる人。亭主にお礼を伝えたり、お軸やお花、お道具について質問したりします。

4 はじまり

お客がみんな入室し終えると亭主が入室されます。ゆっくりとお辞儀をしましょう。
さぁ、お茶会のはじまりです。

5 お菓子をいただく

まずは正客から順にお菓子が出されます。上座から順に自分の分を1つ懐紙に取りましょう。正客が召し上がりはじめたら、後に続いていただきます。お茶が出される前に食べ切るのが基本ですが、食べ切れない場合は懐紙に包んで持ち帰ります。

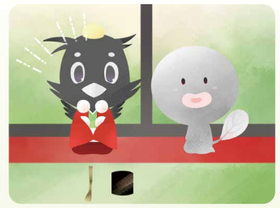
6 お茶をいただく

お茶碗の正面を向けてお茶を出されます。お茶碗を手に取り、正面をよけるように回していただきましょう。何口かに分け、ゆっくりいただきます。
飲み終わったら向きを正面に戻し、膝の前に置きます。

7 問答

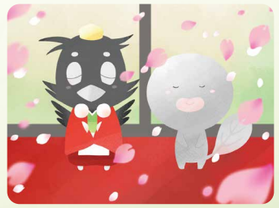
茶席のしつらえ（お茶室に用意されたお軸やお花、お道具など。ここに亭主のおもてなしの心が表われています）について正客と亭主の間でやりとりがあります。正客からの「きれいなお花ですね」などの感想に亭主が答え、説明する流れとなることが多いです。

8 道具拝見



お席が終わると棗や茶杓、茶碗などが並べられ、お道具の鑑賞がはじまります。大切なお道具なので、触らずに鑑賞しましょう。

9 終了



ひとしきりお道具を鑑賞したら、流れでお開きです。
「ありがとうございました」とお礼の言葉を忘れずにお伝えしましょう。

はぐろん

羽黒神社の守り神、からす天狗のキャラクターだよ。たまべえよりお兄ちゃんで、お茶会のこともちょっと知っているんだ。

たまべえ

ダルマガエルのオタマジャクシで、いつか立派なカエルになるために頑張っているよ。はぐろんに連れられて来たけどお茶会のことはよく知らないんだ、大丈夫かな？

お店紹介

玉島町並み保存地区周辺でお茶を楽しめるお店です。
※掲載されている情報は令和5年3月現在のものです。営業時間、休みなどは変更される場合がありますので、詳しくは各店舗へお問い合わせください。

松涛園

倉敷市玉島中央町1-12-18
086-526-7655
8:30~18:00
休：なし

玉井堂本舗

倉敷市玉島2-6-14
086-522-2251
9:00~18:00
休：なし

樋口芳泉園茶舗

倉敷市玉島中央町1-12-2
086-522-2907
8:30~18:30
休：水曜

器楽堂老舗

倉敷市玉島中央町1-17-5
086-522-2309
9:00頃~19:00頃
休：なし